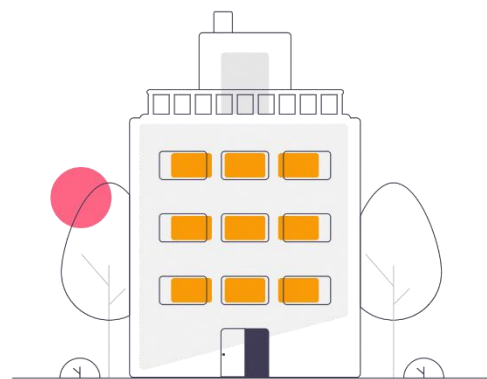


いしかわ婚活応援優秀企業知事表彰 受賞企業の取組内容

＜受賞企業＞ 10社（団体）

- 01 石川県信用保証協会（金沢市、金融業）
- 02 一般社団法人石川県労働者福祉協議会（金沢市、労働者福祉事業）
- 03 加賀木材株式会社（金沢市、木材・建材・住宅設備機器の流通事業等）
- 04 鹿島興亜電工株式会社（中能登町、電子部品(抵抗器)の設計・製造）
- 05 金沢機工株式会社（金沢市、機械部品・工作機械等の卸売業）
- 06 賀谷ゼロファン株式会社（白山市、軟包装資材の製造(印刷・加工)・企画・販売）
- 07 株式会社国土開発センター（金沢市、建設総合コンサルタント）
- 08 株式会社鈴木鉄工（能美市、産業用機械の製造・メンテナンス）
- 09 株式会社月星製作所（加賀市、自動車・オートバイ用特殊精密部品の製造）
- 10 株式会社別川製作所（白山市、受配電盤・制御盤・分電盤等の設計・製造・管理）

※50音順



いしかわ婚活応援優秀企業知事表彰 とは

県内企業等における結婚支援の自主的な取組の促進を図るため、結婚を希望する従業員の結婚支援に特に積極的に取り組む企業等を表彰する制度

表彰基準

「いしかわ婚活応援企業」に認定された企業・団体のうち、次のいずれかのうち3つ以上を満たすこと

- ① 希望する従業員に対して、県・公益財団法人いしかわ結婚・子育て支援財団が実施する結婚支援事業等の情報の提供を積極的に行っていること
- ② 従業員がライフプランについて考える機会又はコミュニケーションスキルの向上を図る機会の提供を積極的に行っていること
- ③ 希望する従業員に対して、企業内外にコミュニケーションの輪を広げるような多様な交流の機会の提供を積極的に行っていること
- ④ その他、結婚を希望する従業員等の支援につながる独自の取組を行っていること

石川県信用保証協会

所在地 金沢市尾山町9番25号
代表者 会長 竹中 博康
事業内容 金融業
従業員数 71人（男性47人、女性24人）※令和3年4月時点

主催企業と連携を密にし、企業間交流会を開催

POINT

結婚支援事業の効果的な情報周知を行うため、希望する職員一人一人にメールを送信しており、個別に相談しやすい雰囲気築くよう心掛けている。

コミュニケーションスキルの向上を図る取組として、平成29年度から接遇に関する研修を実施。研修プログラムの一つにグループワークを取り入れることで職員同士がコミュニケーションをとる機会を設けている。また、令和元年度にはメンタルコーチを講師に招き、メンタルトレーニング研修を実施。「人を褒める」コミュニケーションの大切さについて学ぶ機会を設けた。

多様な交流機会の提供に関する取組として、令和2年11月に他の「いしかわ婚活応援企業」と連携し企業間交流会「楽しくじぶん磨きセミナー『withコロナ』での輝き方」を開催。当日は25名が参加した。企業間交流会の開催にあたり、主催企業の担当者と連携を密にし、企画段階から積極的に関わった。



セミナーの様子

一般社団法人石川県労働者福祉協議会

所在地 金沢市西念3丁目3番5号
代表者 理事長 福田 佳央
事業内容 労働者福祉事業
従業員数 8人（男性5人、女性3人）※令和3年10月時点

内容を工夫しながら平成23年度から婚活イベントを開催

POINT

結婚支援に関する情報の周知については、日本労働組合総連合会石川県連合会を通じて県内の各労働組合など関係団体に幅広く周知している。

多様な交流機会の提供に関する取組として、「ろうふう・むすび・ネット」を事務局として平成23年度から継続して婚活イベントを開催。これまでに約570名が参加、60組のカップルが成立し、4組が成婚に至っている。近年のイベントでは、参加者同士がより親密になるよう「中間マッチング」の機会を設けたほか、参加申込書に「趣味・好きな食べ物・異性のタイプ」などの記入欄を設け、その情報を基に事務局がプロフィールカードを独自に作成し、参加者がお互いを理解する機会を設けるなど、出会いの場における「初めの一步」から支援するよう心掛けている。

また、成婚者の声は同協議会のHPに掲載し、結婚に向けた気運醸成を図っている。



婚活イベントの様子

01

02

03

04

05

加賀木材株式会社

所在地 金沢市湊2丁目21番地
代表者 代表取締役 増江 世圭
事業内容 木材・建材・住宅設備機器の流通事業等
従業員数 35人（男性24人、女性11人）※令和3年10月時点

社内研修の一環でワークショップを開催したほか、グループ会社の懇親会を開催するなど交流機会を提供

POINT

コミュニケーションスキルの向上を図る取組として、令和2年3月に、(公財)いしかわ結婚・子育て支援財団の「従業員ライフプラン支援講座」を利用し、仕事にもプライベートにも役立つ「パーソナルカラー診断」をテーマに取り入れた研修会を開催し、グループ会社間で社員が交流するきっかけを提供。また、令和3年から、月に1回の頻度で社内研修の一環としてSDGsをテーマとしたワークショップを開催。参加者が主体となって意見交換する場としており、社員同士のコミュニケーションの活性化につなげている。

多様な交流機会の提供に関する取組として、平成30年度に他社と協力し婚活イベントを2回開催した。また、令和元年7月に加賀木材グループの懇親会「レクリエーションバーベキュー」を開催。普段交流することのない他社社員とコミュニケーションをとるきっかけとなったほか、社員の家族も参加することで家庭を持つことの良さを感じてもらい、結婚の気運醸成につなげた。



懇親会の様子

鹿島興亜電工株式会社

所在地 鹿島郡中能登町武部は部11番地
代表者 代表取締役社長 野向 一範
事業内容 電子部品（抵抗器）の設計・製造
従業員数 215人（男性147人、女性68人）※令和3年4月時点

企業内外にコミュニケーションの輪を広げる社内交流イベントを多数開催

POINT

結婚支援に関する情報周知については、社員用食堂の入口付近に婚活イベント等のチラシを設置している。

コミュニケーションスキルの向上を図る取組として、職場での適切なコミュニケーション方法やファシリテーションスキルに関する内容が盛り込まれた本社主催の研修会に社員が参加している。

多様な交流機会の提供に関する取組として、社内のコミュニケーション活性化や健康づくりを目的とした「ボウリング大会」の実施や、チームを組み、一定期間内でどれだけ歩いたかを競う「ウォーキングチャレンジイベント」を開催。

その他の取組として、平成30年度に、社員とその家族を対象とした感謝祭イベントを同社の敷地内で開催した。同社の関係者だけでなく、地域の住民も参加可能としており、約300名が参加。様々な催し物を行うなど、社員同士が交流する機会を提供した。



感謝祭イベントの様子

金沢機工株式会社

所在地 金沢市無量寺町八38番地2
代表者 代表取締役 井上 英一郎
事業内容 機械部品・工作機械等の卸売業
従業員数 110人（男性70人、女性40人）※令和3年10月時点

複数の「いしかわ婚活応援企業」と連携し、合同で
企業間交流会を開催

POINT

結婚支援に関する情報周知については、全社員が閲覧
できる社内の電子掲示板に掲載している。

コミュニケーションスキルの向上を図る取組として、平成
30年度と令和元年度に、(公財)いしかわ結婚・子育て
支援財団の「従業員ライフプラン支援講座」を利用し、ア
ンガーマネジメントやビジネスマナーをテーマとした研修を開
催した。グループワークの機会を設けて、部署を超えたコ
ミュニケーションの活性化につなげた。

多様な交流機会の提供に関する取組として、平成30
年度に近隣の「いしかわ婚活応援企業」と連携し、6社合
同で企業間交流会「ライフプランセミナー～毎日がもっと楽
くなるコミュニケーションとは～」を開催。講師に恋愛カウ
ンセラーの羽林 由鶴氏を招き、約50名が参加した。独身
者同士の仲が深まる交流の機会を提供するため、アドバイ
ザー同士による複数回の打ち合わせ
に加え、講師から積極的にアドバイス
を得るなど工夫した。



企業間交流会の様子

賀谷セロファン株式会社

所在地 白山市横江町1214-4
代表者 代表取締役社長 賀谷 壮佑
事業内容 軟包装資材の製造（印刷・加工）・企画・販売
従業員数 70人（男性48人、女性22人）※令和3年10月時点

職場内でのコミュニケーションを図るための食事会の
費用の一部を会社が負担

POINT

結婚支援に関する情報周知については、電子掲示板に
掲載するほか、食堂にチラシを設置し実施。

コミュニケーションスキルの向上を図る取組として、5年以
上勤務するリーダーや役職者を対象としたチーム力向上に
関するセミナーを年に2回ほど実施し、チームとして働く上
での後輩との適切なコミュニケーション方法や、組織力向上
のためのコミュニケーションの大切さを学んでいる。

多様な交流機会の提供に関する取組として、新型コロ
ナウイルス感染症の影響を受ける前までは、年に2回ほど
各支店を含む全社員を対象とした食事会を開催していた
ほか、社員同士の親睦を深めることを目的として社内旅
行のイベントも実施。

さらに、令和元年度から職場内でのコミュニケーションを
図る食事会の費用の一部を会社が負担する取組を実施
している。これまでに社員同士のランチ
ミーティングなどでの利用実績があり、
ほとんど全ての社員が利用している。



チーム力向上セミナーの様子

01

02

03

04

05

株式会社国土開発センター

所在地 金沢市寺町三丁目9番41号
代表者 代表取締役社長 新家 久司
事業内容 建設総合コンサルタント
従業員数 258人（男性212人、女性46人）※令和3年10月時点

「キャリアデザイン」をテーマとした研修を実施し、ライフイベントを具体的に考える機会を提供

POINT

コミュニケーションスキルの向上を図る取組として、平成30年度から(公財)いしかわ結婚・子育て支援財団の「従業員ライフプラン支援講座」を毎年利用し、新入社員向けにコミュニケーションスキルアップやビジネスマナーに関する講座を開催している。

また、若手社員向け研修の一環としてライフプランに関する内容も盛り込んだ「キャリアデザイン研修」を毎年実施。研修プログラムに自身のコミュニケーションスタイルを診断するワークショップを設け工夫。

更に、女性向けに「働く女性のためのキャリアデザイン」をテーマとした研修も実施しており、女性の技術者のキャリアやモチベーションが結婚・出産等で途切れることがないよう、ライフイベントを具体的に考える機会を提供している。

その他の取組として、祝い事は社内全体で共有したいとの思いから、社員が結婚した際に社内掲示板で紹介し結婚の気運を高めることにつながる取組を実施。



女性向け研修会の様子

株式会社鈴木鉄工

所在地 能美市粟生町西2-3
代表者 代表取締役社長 鈴木 敏夫
事業内容 産業用機械の製造・メンテナンス
従業員数 120人（男性107人、女性13人）※令和3年10月時点

コミュニケーションスキルの向上を図る様々な研修を実施するほか、家族イベント「わくわくファクトリー」を開催

POINT

コミュニケーションスキルの向上を図る取組として、(公財)いしかわ結婚・子育て支援財団の「従業員ライフプラン支援講座」を利用してコミュニケーションスキルアップに関する研修を開催した。講座のプログラムには、グループのメンバーで話し合う機会やロールプレイングを設け、社員同士が自然に交流できるよう工夫した。

また、社内研修として約4か月にわたり「生産管理」をテーマとした研修の機会を設け、生産管理の基本はコミュニケーションであるとの考えの下、世代間のコミュニケーションの取り方や、新入社員とのコミュニケーションのとり方などを取り扱った。同社の3工場の全社員を対象とし、普段は関わる機会がない社員とコミュニケーションをとるきっかけとした。

その他の取組として、社員とその家族・友人を対象とした工場開放イベント「わくわくファクトリー」を開催。イベントを企画する実行委員会のメンバーには、複数の部署から若手社員を選抜し、交流を深めてもらえるよう工夫した。



「わくわくファクトリー」の様子

株式会社月星製作所

所在地 加賀市永井町7-1-1
代表者 代表取締役社長 打本 渉
事業内容 自動車・オートバイ用特殊精密部品の製造
従業員数 303人（男性269人、女性34人）※令和3年6月時点

加賀商工会議所の婚活プロジェクトに参画するほか、福利厚生制度を紹介する「月星人生ゲーム」を制作

POINT

多様な交流機会の提供に関する取組として、加賀商工会議所の婚活プロジェクトに発足時から参加しており、婚活イベントの情報を社内で積極的に周知している。実績があり安心して参加できる加賀商工会議所の婚活プロジェクトを、異性との出会いが少ないと感じている社員にPRし、婚活を後押ししている。

また、令和元年度に、他の「いしかわ婚活応援企業」等と協力して婚活イベント（バーベキュー）を開催し、約40名が参加した。

その他の取組として、結婚・出産などでライフスタイルが変化した後も働きやすい環境を整備しており、ライフイベントごとの福利厚生制度を知るきっかけにしたいとの思いから「月星人生ゲーム」を企画制作。「家族や恋人と外出する際に利用できる社有車の貸出制度」や、「慰安会費用補助制度」など独自の福利厚生制度を紹介している。



「月星人生ゲーム」

株式会社別川製作所

所在地 白山市漆島町1136番地
代表者 代表取締役社長 川島 直之
事業内容 受配電盤・制御盤・分電盤等の設計・製造・管理
従業員数 491人（男性403人、女性88人）※令和3年4月時点

コミュニケーションスキルアップ研修を実施するほか、年に1回発行する社内報で新婚社員を紹介

POINT

コミュニケーションスキルの向上を図る取組として、「ホスピタリティの向上」を目的とした研修を実施。支店からもオンラインで参加してもらい、全社員約500名が参加した。研修のプログラムの一つとして、「コミュニケーションスタイル診断」を取り入れ、自身のコミュニケーションの特徴の理解や、他社の考え方について学ぶ機会を設けた。なお、本研修の講師は同社の管理部部長が務め、参加者から「自分の価値観やタイプを知ることができた」などの声があがった。

その他の取組として、社内報を年に1回発行しており、新婚社員を紹介するページを設け、結婚の気運醸成を図っている。結婚した同社の社員だけではなく、配偶者が別会社に勤めている場合も含め、全ての夫婦を掲載することとしている。また、単に文章だけではなく、夫婦の写真や「夫から妻にいたいこと」「妻から夫にいたいこと」を掲載することで親しみやすい内容とし、結婚の気運醸成にもつなげている。



研修会の様子

01

02

03

04

05